

第7回宝塚市、川西市及び猪名川町消防広域化協議会 会議結果

- 1 開催日時 平成25年9月24日(火) 15:30~16:45
- 2 開催場所 川西市役所2階 202会議室
- 3 出席者 (1)宝塚市 中川市長 ※石橋消防長 上江洲理事
(2)川西市 大塩市長 ※藪野消防長 本荘部長
(3)猪名川町 福田町長 ※北山消防長 松原部長
※はオブザーバー
- 4 開会
- 5 会長あいさつ 【中川会長】
- 6 議長選出 宝塚市、川西市及び猪名川町消防広域化協議会規約第9条第2項の規定により、中川会長が議長に選出される。
- 7 報告
消防広域化の「困難な課題」についての行政部門での協議結果及び将来ビジョン(案)への反映について
主な意見等
 - ・未解決の部分が全部解決されたと理解していいのか。
→行政部門のなかでは、このようなかたちであれば妥協点を見出せたということで解決としているが、先送りの部分もある。
 - ・先送りの部分があるのに解決としていいのか。
→行政部門としてできる範囲での解決策としては、これしかないという意味で解決としている。
- 8 議題
 - (1)平成24年度宝塚市、川西市及び猪名川町消防広域化協議会事業・決算報告(案)について
結果 異議等なしで議了。協議会での決定事項とする。
 - (2)平成25年度消防広域化協議会歳入歳出補正予算(案)について
結果 異議等なしで議了。協議会での決定事項とする。
 - (3)今後の消防広域化のあり方について
 - ・宝塚市・・・以下の理由により、解散を提議する。
 - ・困難な課題の結果は先送りが多い。
 - ・このまま広域化を強行した場合、職員の士気の低下が懸念される。
 - ・市議会も8割以上の市議が広域化は困難との考え。
指令業務の共同運用、応援協定の充実など既に一定の成果。
市長として市民の意思反映が困難。
 - ・再々協議、再延長しても、解決が図られる目処がない。

- ・ 川西市・・・宝塚市の意向は確認しましたが、2市1町として、宝塚市が抜けると、協議会の存続自体が難しい。
協議会解散となれば、終着点をまとめていかななくてはならない。
協議打ち切りの理由としてきっちりとした結果が必要である。
- ・ 猪名川町・・・先送りも1つの解決ではないのか。
再度行政で話をして、広域化できない理由をはっきりさせるべき。
最後のまとめはきっちりとするべき。また、書面にて確認するべき。

→消防と行政で理由をまとめる。

結果 消防と行政で理由をまとめ書面会議を開催し、最終結論とする。

9 閉会

以上